

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		部課コード	050800	2924-0118
事業コード	吾妻公民館施設提供事業	担当部課	吾妻まちづくりセンター	
050804		グループ	公民館グループ	
開始年度	昭和 46 年度	終了年度	年度	

事業の概要	事業の種類	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令
	分野別計画・指針	第4次所沢市生涯学習推進計画			社会教育法、所沢市立公民館設置及び管理条例、所沢市立公民館設置及び管理条例施行規則、所沢市まちづくり条例及び施行規則
	関連・類似事業	コミュニティ施設提供事業(コミュニティ推進課)			
	総合計画の体系	章 教育・文化・スポーツ	節 社会教育	基本方針	公民館機能の充実
事業開始の背景	昭和24年に社会教育法が制定され、この中で公民館においてはその設置目的のため、教育・学術・文化に関する各種事業を行うとともに、施設を住民の利用に供するものとされており、公民館を設置した。				

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)	集団により各種学習活動の場として施設を提供することによって、住民の知識・教養の向上を図り、生涯学習社会の構築を目指す。			
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	37,410 人
	主に吾妻地区住民 単位:人			平成 27 年度	37,269 人
	事業の具体的な内容及び実施方法	施設の利用申請については、従来からの窓口申請以外にも、平成11年度からは、公共施設案内・予約システムを導入し、ロビー端末機等による予約手続きが可能となっている。さらに、平成18年10月、平成25年12月と予約システムを更新し、画面の刷新をおこない、インターネット等の利用も可能となっている。利用予約の際は、特定の団体の独占を回避し、市民の利用拡大を図るため、一定の利用制限(時間制限)を設けている。			

経費	会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)	
	予算現額			32,379		32,460		32,200
決算(見込み含む)			34,482		32,019			
(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)		(0.00 人)	(3.65 人)	(0.00 人)	(4.65 人)		「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。
正規職員人件費			0.65 人	5,669	0.52 人	4,503		
事業費合計			40,151		36,522			
財源内訳	一般財源		37,049		33,555		29,356	
	国・県支出金		0		0			
	その他(受益者負担金)		3,102		2,967		2,844	

実績	項目名	項目説明	単位	H 26				H 27		H28見込み		将来目標	
活動実績	年間利用可能区分数(公民館)	1日6区分×部屋数×開館日数(月曜日は4区分で計算)	回		35,854		35,262		35,000		35,000		
	年間利用区分数(公民館)	年間延べ利用区分数	回		17,909		18,407		18,000		28,000		

成果	項目名	項目説明	単位	H 26		H 27		H28目標値		将来目標	
				目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績		
成果指標	年間施設稼働率(公民館)	年間延べ利用区分数÷年間利用可能区分数×100	%	80	50	80	52	80	80	80	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	63	65	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図		どちらかをチェックしてください		

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	利用マナーの周知、徹底を図ることで、部屋の使用時間区分内での開始、終了時間を守っていただき、より多くの方が快適に利用できるようお願いした。ルールを守ることでサークル同士のトラブルもなく利用できている。	高齢化率の高い地域である事と、交通の便が悪い事も有り、夜間の利用が少ないため、稼働率が上がらないと考える。今後も、若年層の利用の拡大が必要である。

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	安全で利用しやすい施設環境を整備する。
	方向後の	次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	次年度については、現状の予算の範囲で対応していく。
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性	
	老朽化した施設を計画的に修繕し、安全・快適な施設を利用者に提供すると共に、掲示物・配架物についても整理整頓に努め、より分かり易い情報提供をしている。ロビーでの休憩・打合せがしやすいように、環境を整えている。			公民館敷地内の草刈、建物内の清掃について、公民館使用団体の協力を得ながら、良好な施設環境の整備に努める。地域情報をより分かり易く発信する。	
評価日	H28.8.8	評価者職氏名	センター長 比留間 嘉浩		

環境影響	有益な環境影響	公民館機能の充実	有害な環境影響を及ぼす原因活動	天然資源(紙類等)の排出	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無